

令和7年度 教育計画						学校番号 44	
松山市立窪田小学校							
校長名	大倉 匡仁	学級数	16 (4)	児童数	349	教職員数	23

教育目標

人間性豊かなたくましい窪田っ子の育成

進んで学ぶ子

〈 確かな学力 〉

- ◎自ら考え解決し、仲間と共に学び合う子
- ◎読書に親しむ子
- ◎情報をよりよく活用できる子



主体的で優しい子

〈 豊かな心 〉

- ◎いじめを許さず 違いを認め尊重し 自立して行動できる子
- ◎誠実で正義感のある子
- ◎ふるさとを愛する子



元気で頑張る子

〈 健やかな体 〉

- ◎よい習慣を身に付け、命を大切にする子
- ◎体と心を鍛える子
- ◎地域・社会に参画する子



窪田の大地を吹き渡る

風

のように

あたたかく じゆうで しなやかに

教職員

- 優しさあふれる教職員 いじめ・不登校への親身な対応
- 主体性あふれる教職員 主体性を重んじ子供と学び合う姿勢
- 使命感あふれる教職員 子供のためになる働き方改革推進

特別支援教育の視点に立った温かみある個別最適な支援の場

学校

ふるさと窪田を愛し、地域の
人・自然・文化と共に

家庭

- ◎早寝・早起き・朝ご飯
- ◎自学自習の習慣化
- ◎安らぎと家族愛

安らぎとよい習慣づくりの場

地域

- ◎黄色帽子で見守り活動
- ◎世代をつなぐ地域行事と郷土愛
- ◎コミスク推進で連携強化

学びを広げる体験・交流の場

協信
力頼

協信
力頼

<p style="text-align: center;">重 点 目 標</p>	<p>1 主体的で優しい子・・・主体性を備えた豊かな人間性と将来の夢や志の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ よりよい人間関係をつくる特別活動と自他のよさを引き出す道徳教育の充実 ○ 特別支援教育を核とした一人一人に寄り添う人権・同和教育等の推進 ○ 共感的理解に基づく生徒指導といじめを許さない温かな学校風土づくり ○ ふるさとを愛し、明るい希望や強い志を持った子供の育成 <p>2 進んで学ぶ子・・・自ら考える力と確かな学力の定着・向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら考え課題を解決する力と問う力・語る力・聴く力のレベルアップ ○ 一人一人が主体となって活躍し、共に学び合う授業への改善 ○ 自分で考えて個別に学びを進める学習の習慣化と読書活動の充実 ○ 更なるICT利活用促進(アナログ(操作等を伴う学習)とのベストミックス) <p>3 元気で頑張る子・・・健やかな体としなやかな心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭・地域と連携した望ましい生活習慣の形成 ○ 外遊び、体力づくりの更なる励行と主体的で自律的な心と体の健康づくり ○ キャリア形成や社会参画につながる主体性のある縦割り班活動と体験活動の充実 ○ 失敗を糧にできるしなやかさと自分で決めて挑戦する主体性を持った子供の育成
<p style="text-align: center;">管 理 運 営</p>	<p>1 人的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域人材活用、教育課程編成の工夫、授業改善等による子供のための働き方改革推進 ○ 報告・連絡・相談・共通理解の徹底と協働体制の推進と服務規律の遵守 ○ 児童の主体性と教職員個々の持ち味を生かした学び合う体制改善と研修充実 <p>2 物的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童と共に作る居心地のよい教育環境と施設・備品の有効活用 ○ いかなる状況にも迅速に対応できる危機管理体制の確立 ○ 施設・設備の確実な点検と危険箇所への即時対応、防災・防犯体制の整備 <p>3 事務管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校務分掌の明確化と迅速で正確な処理 ○ 会計・経理事務の厳正化と適正な運用 ○ 情報管理体制の確立と個人情報の確実な保護
<p style="text-align: center;">本 校 教 育 の 特 色</p>	<p>本校は、豊かな自然・文化と地域愛あふれる人々に大切に育まれ、開校32年目を迎える。開校記念碑「風」の碑文には、「窪田小児童が、春風のような優しい心もち、逆風にも立ち向かうたくましい意志力と体力を育み、一人一人が豊かな風(個性)を大空に力強く吹き上げていくという願いが込められている」とある。この精神を受け継ぎ、春風のように人間性豊かで、逆風にも負けず、しなやかに対応できるたくましい児童の育成を目指している。</p> <p>昨年度、特別支援学級が一学級増となったこともあり、特別支援教育の視点を学校経営の中核に据え、家庭や地域の協力を得ながら、児童一人一人の現在と将来の笑顔を保障する心温かな教育活動を全力で推進し、一定の成果を挙げたが、合理的配慮など特別支援教育についての児童・保護者・地域の理解促進は、まだ十分とは言えない。</p> <p>そこで、教育活動に関する情報発信を積極的に行うとともに、常に検証・計画立案・実践を繰り返しながら、コミュニティ・スクール制度を十分に機能させ、家庭や地域から愛され信頼され、全ての窪田っ子が「学校大好き」と思える学校づくりを行う。</p>